

## 事業所における自己評価結果

公表日： 2019年12月25日

事業所名 いずみ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の数が多くてマッサージがのびのび出来ない。</li> <li>・プールや公園に行くとき、トイレが込み合わないよう工夫している。</li> <li>・もう一部屋静養室があると良い。くじらぐみが狭い。</li> <li>・教室のスペースが、余裕のないつくり。</li> <li>・トイレの数が足りていない。着脱のスペースも狭い。</li> <li>・トイレの脱ぎ着のスペースがもう少し広い方が良い</li> <li>・人数に対してスペースが狭い</li> <li>・トイレ、給食など各クラスで時間をずらしたり連携を取り重ならないように工夫をしている。女児のトイレなどカーテンをつけ区切るなどの工夫をしている。</li> </ul>	<p>トイレに関しては補助便器の使用、カーテンでの仕切りの使用、各クラスで時間をずらし調整しています。静養室は必要に応じて、目的を変えて使用しています。入口にプレートをかけ、体調不良のお子様がいる時には入室を遠慮してもらえよう、工夫して使用しています。</p>
	②	職員の配置数は適切であるか	19	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、子供が来る時間帯は常勤さんも玄関にいて欲しい。</li> </ul>	<p>その日の状況で動き回ってしまうこともあるのですが、常勤が居られるようにしていきます。</p>
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃを片付ける場所をマークで知らせて片付け易くしている。</li> <li>・ジョイントマットがはがれやすく、いたずらの対象にもなり、掃除しにくい(マット下のほこりなど)ので、可能ならクッション性の高いカーペットなどで代用してほしい。</li> <li>・パニックになった子供などが落ち着くための場所(何も無い置いていない)部屋があると良いと感じる。</li> </ul>	<p>マットや部屋については、必要な意見として捉えさせていただきます。改善できる所は行っていきます。静養室にパーテーションなど工夫してみます。</p>
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの数が少ない</li> <li>・部屋の大きさに対して人数が多い。雨天の時など室内での活動の際などぶつかる危険性があると感じる。</li> </ul>	<p>部屋の大きさに合わせて上限人数を決めて活動しています。また人数や状況に応じた活動をするなど、今後も配慮していきたいと思えます。</p>
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	17	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰り際に必ずミーティングを行い、その日の問題点を共有している。しかし、目標設定についてはされていないと思う。</li> </ul>	<p>ミーティングで話された内容について決定したことは日誌に書き、各自確認してもらうようにしています。目標設定を職員さんへわかりやすく、具体的にしていきます。</p>
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と施設がどのようにコミュニケーションをとっているか分からない。</li> </ul>	<p>個人情報の問題もあり全てを共有できていませんが、お伝え出来る事については共有しています。</p>
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	17	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・→確認不足でしたらすみません！</li> </ul>	<p>あかりのホームページに掲載してあります。</p>
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価を行っているか不明。</li> </ul>	<p>今後検討していきます。</p>
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人によって意見が違うので、教わる方が困惑する。</li> <li>・研修の回数を増やしてほしい</li> </ul>	<p>研修機会の提供と共に内部研修に参加していただいています。今後も外部研修も含め提供していきます。</p>

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	21	0		日頃から保護者様とのコミュニケーションを大事にしながら、保護者様、お子様のニーズに合わせた支援計画の作成を行っています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	18	3		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	3		個々にあった項目の記入の行い、作成しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	4	・作って終わりになってしまっている気がする。内容を指導員さんにも説明しもう少し日々の支援に活用していけると良い。	支援計画に目を通してから支援に入れるようにしています。定期的に支援計画について話し合いの場を作りたいと思います。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	17	4		常勤職員や療育の専門家指導員など様々な目線での意見を取り入れながら立案しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	18	3	・いるかやめだかでもプログラムに飽きているようなお子さまがいらっしやるので、楽器や手遊びにも少し変化を付けてもよいのではないのでしょうか。(朝プロでも課題遊びのようなものを取り入れるなど)	毎月手遊びや歌を変えるなど変化させつつ、一人ひとりに合った支援を行い、子どもたちがどう取り組めるのか支援方法を見直ししながら支援しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	16	5		集団活動と、個別活動の見直しを行いながら個々に合わせた支援計画を作成していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	6	・職員が書いた記録を読んでその日の支援に臨んでいる。	事前にファイルを読み、子どもの様子や支援内容の確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	21	0	・毎日10分ミーティングが行われている。	支援後には必ずミーティングを行い、その日の様子を共有し次回へと繋げていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	20	1		次回の支援に繋がるよう、わかりやすく記録を付けていくようにしていきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	21	0		相談事業所と連携してモニタリングを行っています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	21	0		必要な会議にはしっかり参加し、情報を共有していくように努めます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	19	2	・不明	引き続き、関係機関と連絡を取り合っており、より良い支援へと繋げていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	16	5		必要に応じて連携をとっていき、良い支援へと繋げていきます。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	16	5	・不明	指示書が必要な場合等、ケースによっては連携をとっていきます。また、その他必要な場合にはしっかり連携をとっていきます。
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	19	2		入学前に教育委員会やコーディネーターの先生方とコミュニケーションをとったり、保育所等訪問支援などを利用し、連携をとっています。
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	1		就学に向けて、または就学後、必要に応じて連絡を取り合い情報共有しています。
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	18	3		言語聴覚士や臨床心理士などの助言を受け、また研修を行っています。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	13	・各人で行っている。	お散歩や公園などの交流があるくらいです。今後検討していきます。
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	11	10	・不明	今後検討していきたいと思います。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	21	0	・保護者が迎えに来られた時、その日の様子を担当が伝えている。	その日の様子を必ずお伝えしています。引き続き子どもたちの頑張りをたくさん伝えていきます。
保護者への説明責任等	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	15	6	・ためになる本を配布している。	年1回の保護者向けの勉強会を開催していますが、学ぶ機会を増やせるように検討していきます。
	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	21	0		契約の際に必ず説明させてもらっています。わかりやすくお伝えできるよう心がけていきます。
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	21	0		一人ひとりに合った支援計画を作成し、保護者の方に同意を得て支援をしています。
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	21	0		こちらからも声を掛け、保護者様とのコミュニケーションも大事にしています。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14	7	・年に一回程なのでもう少し機会が増やせると良い。	交流の場を設けられるよう検討していきます。
	㉜	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	1		迅速に対応することを心がけ、信頼関係を構築していけるよう努めます。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	21	0		毎月各クラスのお便りを発行し、様子をお伝えしています。引き続き喜んでもらえるような姿をお伝えしていきます。

	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	21	0		引き続き情報漏洩には十分注意を払っていきます。
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	21	0		マカトンサインや写真カードを使用しています。わかりやすいやり方でコミュニケーションがとれるよう努めていきます。
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	10		今後検討していきます。
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	18	3	・防災訓練は行っている。 ・マニュアルをWeb上でも結構ですので、非常勤にも共有していただきたいです。	マニュアルの作成、周知を徹底していきます。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	20	1		毎月訓練は行っています。必要な訓練を想定し今後も行っていきます。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	19	2		入園時に確認を行っており、その後の変化も共有しています。
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	17	4		保護者を通じて確認をさせて頂き、対応させてもらっています。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	21	0	・事例集は存在するが、分析が出来ておらず、効果的に活用されていないと思う。	ミーティングで共有しています。次回の支援に活かせるようしっかり確認を行っていきます。
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	19	2		定期的に研修の場を設け、共通の認識が持てるようにしていきます。
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	20	1		支援計画にも記載し、記録をつけていきます。